

現代の生活にインターネットは欠かせなくなってきました。最近では AI（人工知能）の技術もどんどん発展してきています。人工知能は、ビッグデータと呼ばれる膨大な情報量を瞬時に処理して、最適な判断をする仕組みです。データを活用する技術は爆発的に進歩しています。

太古の昔から、ピラミッドの建設などの人口調査でデータを集めることが行われていました。データの分析は統計学と呼ばれる学問で、発展してきたのは 19 世紀くらいからです。金融、医学、心理学、社会学などあらゆる分野で積極的に用いられるようになりました。

データの分析とは、いわゆる「歴史を学ぶこと」に似ています。取得したデータから未来を予測し、できる限りリスクを避けるために存在しています。データの分析の活用は、間違いなく我々に恩恵をもたらしました。皆さんが普段利用する「天気予報」や「偏差値」なども、すべて統計学、すなわちデータの分析によって成り立っています。

また、皆さんが社会に出たときに最も活用するのもデータです。営業担当者になれば顧客のデータを活用しますし、経営者であれば売り上げのデータを分析します。研究者になれば、膨大な実験データを扱いますし、政治家になれば国民の生活データを頼りにすることになるでしょう。

データの分析は、単に学問としてだけではなく、我々が社会をよりよく生きるための重要なツールです。ぜひこの章を通して、その土台を身につけてください。